

H—(1743)—

教 養

試 験 問 題

注 意 事 項

1. 問題は 55 題(33 ページ)あります。
2. 解答時間は正味 2 時間 20 分です。
3. この問題集は、本試験種目終了後に持ち帰りができます。
4. 本試験種目の途中で退室する場合は、退室時の問題集の持ち帰りはできませんが、希望する方には後ほど渡します。別途試験官の指示に従ってください。なお、試験時間中に、この問題集を切り取ったり、転記したりしないでください。
5. 下欄に受験番号等を記入してください。

第 1 次 試 験 地	受 験 番 号	氏 名
-------------	---------	-----

指示があるまで中を開いてはいけません。

途中で退室する場合………本試験種目終了後の問題集の持ち帰りを

希望しない

【No. 1】 我が国の国会に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 衆議院議員の総選挙の日から 30 日以内に召集される国会を常会あるいは通常国会といい、会期は 150 日間である。
2. 衆議院・参議院の本会議においては、各々その総議員の 3 分の 1 以上の出席がないと議事を開き議決することができない。
3. 衆議院・参議院の審議及び議決は、それぞれ独立して行われ、かつ、両院一致の議決がないと法律案は成立しない。
4. 予算の不成立は国民生活への影響が大きいことから、予算案の審議及び議決の権限は衆議院だけに認められている。
5. 衆議院が解散されたときは、国会の活動を停止させないために、衆議院議長の要請により参議院は緊急集会を開かなくてはならない。

【No. 2】 「法の支配」に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 「法の支配」とは、法は国民すべてに平等に適用されるもので、国王を含めどんな身分の者も例外ではないという考え方である。
2. 「法の支配」とは、国家権力が国民を支配・統合する際の考え方で、強大な政治権力をもつ為政者の意思がすなわち法であるとするものである。
3. 「法の支配」は、民主主義社会にのみ適用できる概念で、第一次世界大戦後、ドイツのワイマール憲法によって初めて登場した考え方である。
4. 「法の支配」とは、国家権力の行使はすべて法に基づいて行わなければならないとする考え方であり、形式・手続の適法性が重視される。
5. 「法の支配」とは、国民主権の国家において、国民が法を制定すべきであるという考え方である。

【No. 3】 次は日本銀行の金融政策に関する記述であるが、うち、A、C、D、Eに当てはまる語句の組合せとして最も妥当なのはどれか。

日本銀行は、公定歩合を上下することによって景気の調整をはかっているが、景気が過熱しそうなときは、公定歩合を(A)で景気の抑制をはかり、景気が停滞しそうなときは、公定歩合を(B)で経済活動を刺激している。

また、日本銀行は、市中銀行を相手に(C)を売買することによって(D)の調整をはかるという公開市場操作(オープン・マーケット・オペレーション)を行っている。景気を抑制するときは(E)を行い、景気を刺激するときは(F)を行うことによって、比較的短期の金融調整を行っている。

A	C	D	E
1. 引き下げ	金	通貨量	売りオペレーション
2. 引き下げ	金	株価	買いオペレーション
3. 引き下げ	有価証券	通貨量	買いオペレーション
4. 引き上げ	有価証券	株価	買いオペレーション
5. 引き上げ	有価証券	通貨量	売りオペレーション

【No. 4】 我が国の消費者問題に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 製造物責任法(PL法)は、商品の欠陥によって消費者に生じた損害について、製造者の故意による場合に限り製造者に責任を負わせるものである。
2. クーリング・オフは、不当な契約からの救済のため、特定の契約については、契約後一定期間内ならば無条件で契約解除できる制度である。
3. 国民生活センターは、地球環境問題の深刻化に伴い、環境悪化を招く危険のある商品を調査してこれを公表することを目的とする組織である。
4. 無計画なローンやクレジットカードの利用から自己破産におちいる者の件数は、1990年代半ばをピークとしてその後は減少傾向にある。
5. 若年層に多い多重債務者に対してクレジットカードの発行を制限し、利用限度額を引き下げるためにいわゆるサラ金規制法が近年制定された。

【No. 5】 NGO(非政府組織)やNPO(非営利組織)に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. NGOとは元来国連の専門機関を指し、国際原子力機関(IAEA)や国連児童基金(UNICEF)はNGOの先駆けである。
2. 外部から独立した活動を維持するため、NGOは政府や民間企業から財政支援を受けることが禁じられている。
3. 国連環境開発会議(地球サミット)、国際人口開発会議や世界女性会議などには、各国の政府代表だけでなく、多くのNGOが参加している。
4. 我が国のNPOの活動領域は、法律により社会教育の推進や福祉などに制限されており、大規模な環境保全事業などは含まれていない。
5. 我が国では学校法人・独立行政法人・宗教法人などのNPO法人について、税制上の優遇が認められている。

【No. 6】 表は「新成人人口」の推移を昭和43年(1968年)から5年ごとに表したものであるが、この人口A、B、Cの大小関係として最も妥当なのはどれか。

なお、新成人人口とは、その前年に新たに成人に達した人数(その年の1月1日現在、20歳であった者の人口)を示すものとする。

年	新成人人口(万人)
昭和43 (1968)	(A)
" 48 (1973)	188
" 53 (1978)	152
" 58 (1983)	(B)
" 63 (1988)	194
平成 5 (1993)	(C)
" 10 (1998)	174
" 15 (2003)	152

1. $A > B > C$
2. $A > C > B$
3. $B > C > A$
4. $C > A > B$
5. $C > B > A$

【No. 7】 次のA, B, Cは, 古代ギリシアの哲学者の思想に関する記述であるが, 人名との組合せとして最も妥当なのはどれか。

- A. 人間にとって大切なことは, 自分の無知を自覚したうえで, 真の知を探究することである。
- B. 哲学者が政治家になるか, あるいは政治家が哲学をするような国が理想国家である。
- C. 快樂こそ善であり, 苦痛は悪である。真の快樂は肉体よりも精神の穏やかな安定状態にある。

	A	B	C
1.	エピクロス	プラトン	ソクラテス
2.	エピクロス	ソクラテス	プラトン
3.	ソクラテス	エピクロス	プラトン
4.	ソクラテス	プラトン	エピクロス
5.	プラトン	エピクロス	ソクラテス

【No. 8】 次は我が国の明治・大正時代の詩に関する記述であるが, A, B, Cに当てはまる人名や詩集の組合せとして最も妥当なのはどれか。

近代詩は, まず明治初期の西洋詩模倣に始まった。『新体詩抄』による新しい詩の提唱や『於母影』の流麗な翻訳は, 新しい詩形が清新な思想・感情の器となることを人々に期待させた。

明治中期には, (A)の『若菜集』が刊行され, 自我の目覚めをうたった近代的叙情詩のさきがけをなした。

明治末期になると, 上田敏の訳詩集『海潮音』などによってフランス象徴詩が紹介され, 蒲原有明・薄田泣菫らに大きな影響を与えた。一方, 新しい感覚と耽美的な情緒をうたった北原白秋の(B)などの新ロマン派や, 自然主義思潮の影響による口語自由詩の運動が詩壇に登場した。

大正期に入ると, 白樺派の影響を受けた(C)の『道程』など理想主義的傾向の詩が盛んになった。

	A	B	C
1.	森鷗外	『一握の砂』	宮沢賢治
2.	森鷗外	『月に吠える』	中原中也
3.	島崎藤村	『邪宗門』	高村光太郎
4.	島崎藤村	『一握の砂』	中原中也
5.	石川啄木	『邪宗門』	宮沢賢治

【No. 9】 川柳は俳句と異なり季語を必要としないが、季節感あふれるものも多い。次のA～Eの句について、正月を詠んだAの句から順に一年間の出来事を並べたものとして最も妥当なのはどれか。

- A. また一つ年の蓋とる雑煮椀
- B. 初かつを鯉を両までは買ふ気なり
- C. 雷をまねて腹かけやっとなせ
- D. 雛ひなの段組むと亭主はひまになり
- E. 手の甲へ餅をうけとるすす煤を払ひ

- 1. A→B→C→D→E
- 2. A→B→D→E→C
- 3. A→C→D→E→B
- 4. A→D→B→C→E
- 5. A→D→C→E→B

【No. 10】 平安時代の中期から後期の状況に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1. 安和の変後、藤原北家が摂政や関白の地位を独占するようになり、藤原道長・頼通父子のときには摂関政治の最盛期を迎えた。
- 2. 白河天皇は譲位した後も政治の実権を握る院政を開始し、菅原道真を登用して遣唐使の廃止などの改革を実施した。
- 3. 武士が台頭し、清和源氏は西国に拠点を置く一方、桓武平氏は前九年の役や後三年の役を通じて東国において勢力を拡大した。
- 4. 平氏や源氏の武家勢力は、天皇家や摂関家と対立するようになり、保元の乱や平治の乱に際して両者は協力して、後白河法皇を中心とする公家勢力を打倒した。
- 5. 平治の乱後、太政大臣となった平清盛は、天皇の外祖父として勢力を拡大する一方、対外的には中国大陸からの侵略に備え宋との貿易を禁止した。

【No. 11】江戸時代における産業の発展に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 参勤交代が実施された結果、五街道を主とする街道の整備がなされ、荷物を次の宿場まで送るための五人組制度がつけられた。
2. 大規模な水運業が起こり、ルソンなど遠く南方諸島及び諸地域との間に定期航路が開かれ、菱垣廻船や樽廻船などが就航した。
3. 農村では年貢の重圧を軽減するため商品作物が栽培されるようになったが、農業技術は安土・桃山時代と比べ、発展がみられなかった。
4. 商工業者は同業者の数を限り、仲間内の競争を排除して営業を独占するために、楽市楽座を作った。
5. 大坂や江戸を中心に、金融機関としての両替商があらわれ、預金、貸付、^{かわせ}為替などの業務を営んだ。

【No. 12】中世の西ヨーロッパ諸国に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. フランク王国のカール大帝は、西ヨーロッパの主要部分を統一するとともに、ローマ教皇からローマ皇帝の帝冠を与えられた。
2. イタリアは旧ローマ帝国の中心であったため早くから統一の機運が盛り上がり、12世紀にはイタリア半島全土を支配下に置く強力な国家であるイタリア王国が成立した。
3. ドイツではオットー1世により神聖ローマ帝国が成立したが、東方から侵入したマジャール人によって10世紀に滅ぼされた。
4. フランスでは10世紀にブルボン朝が成立したが、イギリスとの間に百年戦争が起こるとともに、国内ではバラ戦争と呼ばれる内乱が起こったため王権は衰退した。
5. イギリスではノルマンディー公ウィリアムがノルマン朝を建設したが、11世紀には北欧で勢力を拡大したヴァイキングの長であるアルフレッド大王によって滅ぼされた。

【No. 13】 アジア諸国の独立に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. イギリスの最も重要な植民地であったインドでは、第一次世界大戦後、ネルーの指導の下、ヒन्दゥー教徒とイスラム教徒が統一戦線を結成し、武力闘争によって独立を果たした。
2. 米西戦争の結果スペイン領となったフィリピンでは、第一次世界大戦終結直後独立を認められ、独立運動の指導者マルコスが初代大統領に就任した。
3. インドから切り離されイギリスの直轄植民地とされていたタイは、第二次世界大戦中、日本の協力によって立憲君主制を復活させ、タイ王国として独立を実現した。
4. 太平洋戦争開戦後日本の軍政下にあったインドネシアでは、日本の敗戦直後に独立が宣言され、再植民地化をねらうオランダとの戦争に勝利して、独立を達成した。
5. アメリカ合衆国の植民地であったベトナムでは、第二次世界大戦後、ホー＝チ＝ミンの指導の下、独立戦争が開始され、ベトナム和平協定によって社会主義共和国として独立が認められた。

【No. 14】 気候と生活に関する記述として最も妥当なのはどれか。

1. 温帯モンスーン地帯の気候は米作に適しているが、土地の生産性はあまり高くないので、人家が集中した大きな集落を作ることは少ない。
2. 熱帯雨林気候の下では、気温の年較差及び日較差が他の地域よりも大きいので生活がしにくい。が、土地は肥沃で開墾が進んでいることが多い。
3. 砂漠やステップなどの乾燥帯気候は緯度 20～30 度付近に多いが、これは中緯度高圧帯のため雨が少ないからで、人々の生活は遊牧によって支えられることが多い。
4. 地中海性気候は年間を通じて雨が多く、気温の変化の少ない気候で、針葉樹の広大な森林が広がり、林業が盛んである。
5. シベリア、カナダなどの北極圏に近い冷帯気候の下では、産業はほとんど狩猟のみで鉱物資源に乏しく、発達した工業地帯ができない。

【No. 15】 次のア～オは我が国で登録された世界遺産に関する記述であるが、地図上の位置A～Eとの組合せとして最も妥当なのはどれか。

ア. 最高峰の宮乃浦岳(標高 1935 m)を中心に険しい山々が連なり、植物の垂直分布が見られるとともに、樹齢数千年の天然杉の原生林が広がる。

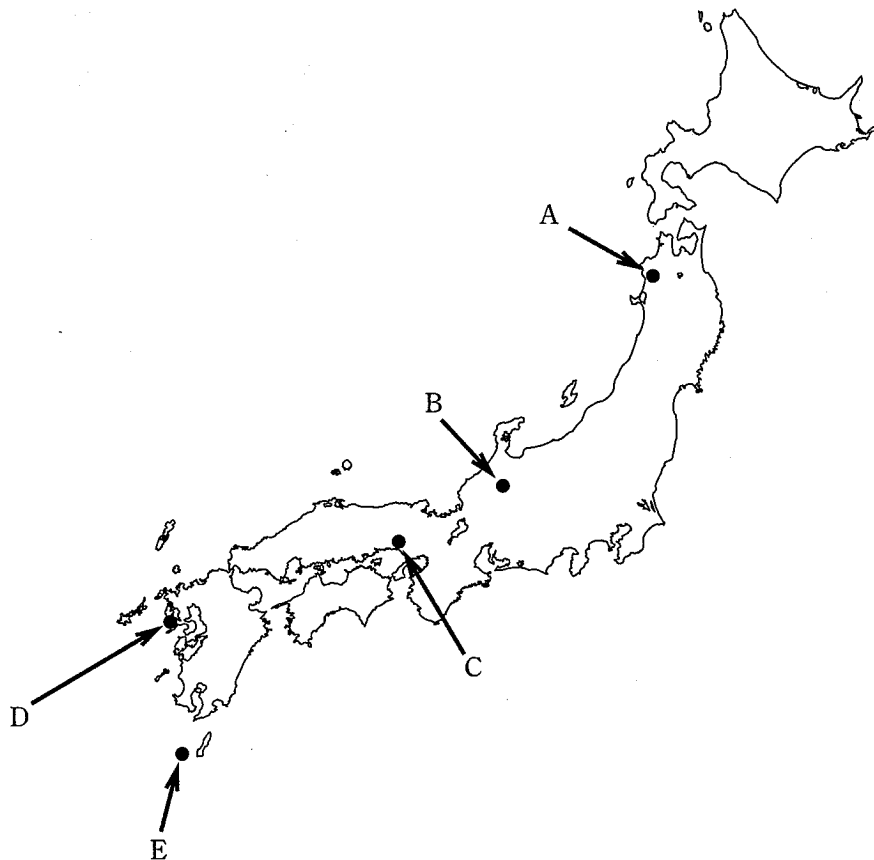
イ. 日本有数の山岳・豪雪地帯にあり、この地方独特の合掌造り家屋を中心とした伝統的な集落景観が形成され、昔からの民俗・慣習が今日でもよく伝えられている。

ウ. 山岳信仰の聖域であるとともに、徳川幕府の祖を祀る霊廟の地でもあり、日本の近世初期宗教建築の代表的なものが保存されている。

エ. 人類史上初めて使用された核兵器の惨禍を伝えるための「負の遺産」として、原爆ドームが保存されている。

オ. 世界最大級のブナの原生林と、ブナ林が支えてきた豊かな自然生態系のもとで、イヌワシ、ニホンカモシカなど、多くの動物が生息している。

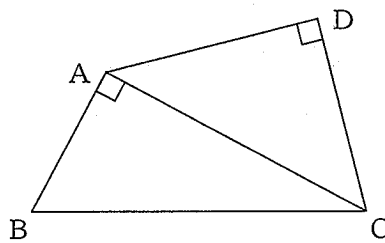
1. アーA
2. イーB
3. ウーC
4. エーD
5. オーE



【No. 16】 $y = x^2 + 4x + 1$ と直線 $y = ax$ がある点において接している。このような定数 a の値は二つあるが、大きい方の a の値はいくらか。

1. -4
2. -2
3. 2
4. 4
5. 6

【No. 17】 図の三角形 ABC , ACD はともに直角三角形であり、 $AB = 8$ cm, $BC = 17$ cm, $CD = 9$ cm である。これら二つの三角形の面積の和はいくらか。



1. 102 cm^2
2. 108 cm^2
3. 114 cm^2
4. 120 cm^2
5. 128 cm^2

【No. 18】 次は「慣性」に関する記述であるが、A～Dに当てはまる語句の組合せとして最も妥当なのはどれか。

高速で直線コースを走る電車が、時間的にみて等しい間隔で、ガタッ、ガタッと左右に揺れている状態で車内の通路をまっすぐ歩こうとするとき、電車の揺れに合わせて、身体が左右に揺れないようにしようとして、一步一步慎重に足もとを固定するように歩くと、足を(A)、慣性力を(B)。しかし、ある程度左右に振られるのを覚悟して、足もとをむしろ踏みしめないで泳ぐように歩くと、足を(C)、慣性力を(D)。

- | | A | B | C | D |
|----|--------------|------|--------------|------|
| 1. | 踏んばる力はあまりいらず | 感じる | 強く踏んばる必要がある | 感じない |
| 2. | 強く踏んばる必要がある | 感じない | 踏んばる力はあまりいらず | 感じる |
| 3. | 踏んばる力はあまりいらず | 感じない | 強く踏んばる必要がある | 感じない |
| 4. | 強く踏んばる必要がある | 感じる | 踏んばる力はあまりいらず | 感じない |
| 5. | 踏んばる力はあまりいらず | 感じない | 強く踏んばる必要がある | 感じる |

【No. 19】 音の性質として音の「大きさ」、「高さ」及び「音色」の三つがあるが、これに対応する音波の要素の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- | | 大きさ | 高さ | 音色 |
|----|-----|-----|-----|
| 1. | 振 幅 | 振動数 | 波 形 |
| 2. | 振動数 | 波 形 | 振 幅 |
| 3. | 振 幅 | 波 形 | 振動数 |
| 4. | 波 形 | 振 幅 | 振動数 |
| 5. | 振動数 | 振 幅 | 波 形 |

【No. 20】 化学反応に関する次の記述の空欄A, Bに当てはまる語の組合せとして最も妥当なのはどれか。

○ 製鉄に用いる鉄鉱石の主成分は Fe_2O_3 , Fe_3O_4 であり, 溶鉱炉内で高温のコークスから発生する一酸化炭素との反応により鉄(銑鉄)が製造されるが, このとき一酸化炭素は A として働いている。

○ 酢酸はカルボキシル基-COOHを有しており, エタノールはヒドロキシル基-OHを有している。酢酸とエタノールの間では, B 反応が起こり, 芳香をもった物質と水が生成する。

A B

- | | |
|--------|-------|
| 1. 還元剤 | エステル化 |
| 2. 還元剤 | 中和 |
| 3. 触媒 | 中和 |
| 4. 触媒 | エステル化 |
| 5. 酸化剤 | 中和 |

【No. 21】 色とそれに関する化学反応, 現象などに関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 鉄やマグネシウムを含む水溶液を他の水溶液と混合させると, 金属元素が結晶化して, 赤色や青色の沈殿が生ずることがある。この原理を利用して人工ルビーやサファイヤなどの宝石が作られている。
- リトマスやフェノールフタレインなどの色素は, ある pH の範囲で色が変わる。このような色素を酸塩基指示薬といい, リトマスは酸性側では赤色を, 塩基側では青色を示す。
- 炎色反応による発光は, 元素の種類に特有の色を有しており, 銅元素は黄色, カリウム元素は青緑色を示す。花火やホタルの発光は, この原理で説明できる。
- 繊維に色付けする一つの方法に, セッケンの生成反応であるケン化の原理を利用して, 油脂色素を布に付着させるものがある。この方法を用いた染色として藍や茜が挙げられる。
- デンプンの水溶液にヨウ素を加えると, 橙色～黄褐色を示す。これをキサントプロテイン反応といい, デンプンの他にショ糖など二糖類の分析にも広く用いられている。

【No. 22】 ヒトの血液は、赤血球・白血球・血小板の血球と、血漿^{しょう}からなる。A～Dのうち赤血球及び血小板に関する記述の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- A. 血液を凝固させることによって出血を止める働きをする。
- B. ヘモグロビンと呼ばれるタンパク質を多量に含み、酸素を運搬する。
- C. 血液の容積の過半を占めており、タンパク質・脂質・グルコース・無機塩類などを含んでいる。
- D. 細菌や異物をとらえて細胞内に取り込み、酵素によって消化分解する。

赤血球 血小板

- 1. A C
- 2. A D
- 3. B A
- 4. B C
- 5. C D

【No. 23】 自然界における各種生物の相互関係に関する記述として最も妥当なのはどれか。

- 1. 近年、殺虫剤の使用量の増加によって昆虫類が大幅に減少したため、昆虫によって花粉が媒介されるシダ、コケ、イネ、マツなどの植物の結実が著しく不良となり、生育が制限されつつある。
- 2. 害虫とそれを捕食する益虫、益虫を捕食する天敵の三者の繁殖には互いに密接な関係があり、殺虫剤を用いて害虫を減少させると益虫はかなり増加し、天敵はさらにそれ以上に繁殖するようになる。
- 3. 食物連鎖としては、植物プランクトン→イワシ→カツオ→クジラ、微生物→昆虫→スズメ→ハト→ワシなどの例があり、それらが相互に関連して食物網を形成している。
- 4. 2種の生物が互いに利益を受けあって生活する共生の現象は自然界に広く見られ、アブラムシとテントウムシ、モンシロチョウとクモなどは、その典型的な例である。
- 5. 一つの群落を作る植物は、互いに影響し合って少しずつ環境を変えることによってその種類も変わるといいうわゆる遷移がみられるが、丈の低いものから高いものへ、陽樹の森林から陰樹の森林へと変わっていくのが一般的である。

【No. 24】 大気の温度は鉛直方向に特徴的な分布をしており、その分布にしたがって大気圏は四つの気層に区分されている。次のA～Dは、各気層に関する記述であるが、地表から近い順に並べたものとして最も妥当なのはどれか。

- A. この気層では、オゾンが太陽からの紫外線を吸収して大気を暖めているので、気温は高度とともに上昇する。
- B. 気温は高度とともに低下する。上部の気層とまたがる部分には電離層があり、この層は地上からの電波を反射し、通信に重要な役割を果たしている。
- C. 気温は高度とともに低下し、平均して100 mにつき0.65℃下がる。日々の天気の変化は、主にこの気層での大気の運動によるものである。
- D. 気温は高度とともに上昇し、上空では100℃をゆうに超える。また、この気層では、太陽風の影響を受けて、オーロラが観測される。

- 1. A→B→D→C
- 2. A→C→B→D
- 3. B→C→D→A
- 4. C→A→B→D
- 5. C→D→B→A

【No. 25】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

書写の上人は、法華読誦の功つもりて、六根淨にかなへる*人なりけり。旅の仮屋に立ち入れぬに、豆の殻を焚きて豆を煮ける音の、つぶつぶとなるを聞き給ひければ、「うとからぬおのれらしも、恨めしく我をば煮て、辛き目を見するものかな」と言ひけり。焚かるる豆殻の、はらはらと鳴る音は、「我が心よりすることかは。焼かるるはいかばかり堪へがたけれども、力なき事なり。かくな恨み給ひそ」とぞ聞えける。

(注)*六根淨にかなへる：人間の迷いのもとになる六つの感覚器官が清浄な境地に達している

1. 上人は非常に慈悲深く、豆を煮ることさえあわれに思えてきて豆を煮ることができなくなってしまった。
2. 上人には、豆の恨み言に対して豆殻が、自分の本意ではなく仕方のないことだから恨むなど言っているように聞こえた。
3. 上人には、豆と豆殻が自分が助かりたいがためにそれぞれ相手をののしるように聞こえてすっかりあきれてしまった。
4. 上人は、豆と豆殻が自分に対してくどくどと恨み言を言うのですっかり困りはててしまった。
5. 上人は、豆と豆殻の論争を聞いて、豆殻の言い分は正しそうだと感じ豆殻の味方をしてやろうと思った。

【No. 26】 次の文で木工職人をたとえて、述べられていることとして最も妥当なのはどれか。

よろづの事よそへて思せ。木の道の匠の、よろづの物を心にまかせて作り出だすも、臨時のもてあそび物の、その物と跡も定まらぬは、そばつきざればみたる*も、げにかうもしつべかりけりと、時につけつつさまを変へて、今めかしきに移りて、をかしきもあり。大事として、まことにうるはしき人の調度の飾とする、定まれるやうある物を、難なくし出づることなん、なほまことの物の上手はさまことに見え分かれはべる。

(注)*そばつきざればみたる：見た様子がしゃれている

1. 古い形式にこだわるよりも、次々と新しいものをつくり出していくほうがよいことである。
2. 新しいものには新しいもののよさがあるが、やはり伝統的なもののすばらしさには勝てない。
3. 型どおりのことをしているときは力の差は出ないが、新しく、工夫を要することをさせると、力の差が歴然と出る。
4. 一定の様式のある大事な仕事をさせたとき、真に優れた者の仕事は、やはり違って見える。
5. 新しいことをする場合でも、伝統的なことをする場合でも、それぞれに応じた者がおり、適材をあてる必要がある。

【No. 27】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

私が一番不快なのは、人間味のない定型的なサービス、「形だけの」サービスなのであるが、日本国民のほとんどは、ああした機械のような口調にも、デパートの売り子の奴隷のようなサービスにも不快を感じない。だが、ちょっとでも横柄なタクシーの運転手には猛烈な怒りを感じるのである。

そしてこのこととうまく辻褃が合うのだが、ほとんどの人は、サービスを受ける側に立つと個性や人間味をすっかり洗い流して思いっきり匿名的な存在に留まろうとする。運転手には奴隷のようなサービスを要求する客も、乗り込むときはただ「六本木交差点！」と言うだけである。降りるとき、運転手から「ありがとうございます。お忘れ物ありませんように」と懇切丁寧に挨拶されても、まったくの無言である。喫茶店に入っても、ウェイトレスに向かって(いや、向かわなくても、新聞紙の裏側から)「ブレンド！」と呟くだけ。あとは、ウェイトレスが「お待たせしました、ブレンドお持ちしました」と語ろうと、「どうぞ、ごゆっくり」と語ろうと、「ありがとうございます」と語ろうと、まったく無言のまま。そっぽを向いていることも多い。

不自然至極なことに、この場合言語コミュニケーションは完全に一方向的である。だが、実際問題として、ウィーンでのように、郵便局の窓口で「こんにちは」と挨拶したり、タクシーから降りるときに「さようなら」と声をかけたら、よほどヘンな奴と思われるであろう。不気味な者とさえみなされるかもしれない。

これは、われわれが普段他人に接するときの細やかな配慮を思うとき、啞然とするほどの落差である。道で知人から「こんにちは」と挨拶されたのに無言のままであり、「ありがとう」と言われたのに答えもせず通り過ぎる人はいないだろう。だが、喫茶店に入るとき「こんばんは」と挨拶すれば普通ではなく、出るとき「ありがとうございます」と言われて「さようなら」と答えれば異常なのである。

この天地のような落差はどう理解したらよいのだろうか。

1. 外国では初対面の相手であっても、すぐにうち解けて親しくなるが、日本人も見習うべきだ。
2. 他人に対して常に匿名的なサービスを要求する社会は、住みやすい社会とはいえない。
3. 他人への細やかな配慮を忘れない人ほど、自分へのサービスを厳しく要求することが多い。
4. サービスに対する感謝の気持ちを素直に示すことは、わざとらしい行為とみなされている。
5. 日本では、サービスを受ける立場に立つと、他人に対する配慮をまったく示さなくなる。

【No. 28】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

人間をも含めて動物の行動のごく基本的なモデルとして、ローレンツの古典的なモデルがある。ここに一個の水槽があり、上からたえず水が流れこんで水槽内にたまる。このたまった水がいわゆる衝動にあたる。水槽の下部には蛇口が一個あり、それに栓がついている。適当な刺激によって、この栓がひっぱられてぬけると、蛇口から水が噴きだす。この水の噴出が行動を示すものとするのである。

水が噴出するかどうか、つまり行動がおこるかどうかは、衝動の大きさ(水槽内の水圧)と刺激の強さによってきまる。しかし、どんな型の行動がおこるかは、蛇口の形によってきまる。同じ衝動にもとづく同じ種類の行動でも、その型は動物の種類によってちがう。つまり、動物の種類によって蛇口の型がちがうのである。《中略》

実際には人間の行動は、遺伝的制約からかなり自由であり、その蛇口の多くは社会や文化の影響のもとに作られるものと考えられる。その点を見のがして安易に本能という言葉を使っていくと、いつのまにか、この言葉のもつ雰囲気にはきずられて、社会の制約から解放された人間本来の姿という幽霊をつくりあげることになろう。本来的なものはむしろ衝動であり、しかも現実それを満たす方法すなわち行動の型のほとんどが社会と文化の中でしか形成されえないものである以上、「社会のくびきから本能を解放する」ことは単なる幻想にとどまる。

けれど、人間の行動もじつは動物的なレベルからそれほど脱しきっているわけではない。たしかに人間には遺伝的に決まった一定の行動のごくすくない。しかし社会のコミュニケーションという点では、これではいちじるしく不便である。そこで社会的に、とくに支配者の暗示のもとに一定の行動型が設定され、それがしきたり、制度、あるいはいわゆる良識として確立される。すると人間の行動型が遺伝的制約から自由であるという、まさにそのことのために、多くの人々にはいつのまにかこの型の蛇口がはめられてしまう。

1. 人間は動物のように本能に基づかず、制度や良識に基づいて行動することができたため、レベルの高い社会を築くことが可能となった。
2. 動物の行動の基本的なモデルに従うと、引き起こされる行動の種類は蛇口の形だけでなく、衝動の大きさや刺激の強さによっても決定づけられる。
3. 人間は、遺伝的制約だけにに基づいて行動することで、社会や文化の影響で抑圧されたり、忘れ去られたりした本能を取り戻すことができる。
4. しきたりや制度、良識が生み出された背景には、人間が他の動物に比べてコミュニケーション能力という点で優れていたことがある。
5. 人間の行動は遺伝的制約から自由だが社会的な制約を受けており、行動が型にはめられるという点では動物的なレベルを脱しているとはいえない。

【No. 29】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

志賀の文学をささえたのは何であったか。平野謙はおなじ文章のなかで、偶然目にふれた志賀直哉の写真について語り、頬から頤にかけておだやかな線を刻む(美しい年寄りの顔)を賛美する。〈この老年の美しさにまで醇化されてこそ「胸は紅く肌が見えてるた」といふ一片の文章も流露する)——これは一見して奇妙な感想である。ひとりの作家がながい時間をかけて獲得した一行の美しい文章、もっと正確に言えば、その美しい文章を書きうる円熟した才能と、かれの肉体がたどりつく美しい老年とを自在に混同したこの無造作な断言は、醜い老年によって書かれた美しい一行もありうるという自明の理をひきあいだすまでもなく、論理上のあきらかな錯覚あるいは誤謬を犯している。もちろん、平野謙の発言は、文学的円熟をもたらすために必要な文学的修行の指摘などではなく、美しい一行と美しい肉体との素朴な対応を説いたものとして読むべきであったが、しかし、かれの錯覚や誤謬をなまじ咎めだてようとするのは、逆に、私小説についての正確な理解からいっそう遠ざかることになる。実はこの種の飛躍的な認証のなかにこそ、私小説のもっとも本質的な部分がいいあてられていたのではないか。古風な文芸翫賞家をもってみずから任ずる批評家の実感は、私小説の読者が作品のなかに読むのは作家の素顔でしかないという事情の比喻としても、また、私小説の世界をそのあらゆる細部まで支配するのが、作品の中核から四方に強烈な光芒を放つ作家生身の個性であるという事実の比喻としても、ほぼ正確に的を射ていた。

1. 私小説の本質的理解のためには、作家の素顔を理解するだけでは不十分であり、作品を支配しているのが作者の個性である、と平野謙は語っている。
2. 志賀直哉に対する批評家としての平野謙の実感は、論理の飛躍性ゆえに私小説の正確な理解から遠ざかることになった。
3. 志賀直哉の才能と肉体に関する平野謙の感想には論理的な誤りがあるが、私小説の本質的理解としては正しい認識を示している。
4. 私小説の本質に関する平野謙の評価は、比喻としては適切であるが、論理的に飛躍しすぎているところが難点である。
5. 平野謙は作家の文学的修行を軽視するという誤りを犯したが、この誤りのなかから作品の本質を把握する方法を獲得することができた。

【No. 30】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

画家アンリ・マティスと音楽の付き合いも長い。絵を描く前に一時間ヴァイオリンを弾くのが彼の長年の日課だった。1917年の「窓前のヴァイオリン弾き」は自画像である。立体派のように解体されずに、まだ対象としての統一を保ったヴァイオリンが、繰り返し登場する。開いたケースにおさまったままのヴァイオリンが描かれていることもあれば、椅子の上に置かれた空っぽのケースが目に見えないヴァイオリン奏者の存在を暗示していることもある。

ニューヨーク近代美術館所蔵の「ピアノのレッスン」(1916年)では、《平均律クラヴィーア曲集》とそれをマスターするための黙想に必要な小道具が、フーガのように厳格で対位法的な画面に描かれている。

だがマティスが音楽をテーマに描いた数多くの作品のなかで、ロシア人の蒐集家セルゲイ・シュチュキンの館の記念碑的な壁画「ダンス」と「音楽」(1939年)は、簡潔な象徴性の点で他の追随を許さない。動く花輪でもあれば原初の生きる喜びの表現でもある恍惚と踊る5人の裸の少女が空色の地から浮かび上がる前者の画面と対照的に、「音楽」では、緑の地を背景に、上行し下行する音符を思わせる仕方で正面を向いててんでに居並んで演奏し歌う5人の裸の少年が、古拙な牧歌の旋律の魔術的沈潜の雰囲気醸しだしている。どちらの壁画も赤と青と緑の三原色のコントラストからなる「三和音に調律され」、マティスの彩色法が音楽の和音の諧調に匹敵する自律性へ向けて発展していったことを示している。「音楽でもそうだが、色は力なのだ」と、彼はのちになって言っている。

1. マティスは静物画が得意で、楽器をよく題材として選んだ。
2. マティスが用いた彩色法は、音楽における和音を意識したものであった。
3. マティスは音楽を聞いて、それから浮かんだイメージを絵画に描いた。
4. マティスは「ダンス」ではリズムを、「音楽」ではメロディーを主題として描いた。
5. マティスは楽器を象徴として用いて、目に見えない世界を描こうとした。

【No. 31】 (ア) と (イ) の文の間にA～Fを並べ替えて続けると意味の通った文章になるが、その順序として最も妥当なのはどれか。

(ア) われわれの世界は、「因果性」というわかりやすい法則が支配している。人間もふくめた森羅万象すみずみまで、因果律がゆきわたっている。

A：ピースがばらばらに散らばっているだけなのに、完成したジグソーパズルが、すけて見えそうだ。

B：つねに原因がさきで、それによって結果があとにおこる。また、ふたつの出来事の関係は、万人にちゃんと確認できる。

C：だが、因果関係とはまるっきりことなる「関係」が、そこにはたしかにある(ような気がする)。偶然といえば偶然だろうが、それにしても、あまりにも意味ありげだ。

D：因果性とは、とても安心できる関係なのだ。

E：知りあいだから、メールをくれる。約束したから、おなじ場所におなじ時刻にいあわせる、酒を呑みすぎたから、暴れてしまう、などなど。

F：これにたいして、なんらかの関係がそこにあるような気がするのだが、それを特定することはまったくできない。見当がつかないし、手がかりも一切ない。

(イ) なんとも曖昧だが、実際に経験すると背筋が寒くなる。それが、「共時性*」つまりは、シンクロニシティだろう。

(注) *共時性：虫の知らせなどに代表される、説明がうまくつかない不思議な偶然のこと

1. C→A→B→D→E→F

2. C→E→B→D→A→F

3. E→B→D→F→C→A

4. E→C→A→F→B→D

5. F→D→B→C→E→A

【No. 32】 次の文の()に入る語句として最も妥当なのはどれか。

リンゴが落ちるのを見たニュートンは、なぜリンゴはいつまでも地表に向かって垂直に落ちるのだろう、と思ったそうです。リンゴが落ちるのなら、なぜ月は地球に落ちてこないのかも考えたそうです。偶然に柵から落ちてきた「ぼた餅」をこれ幸いと食べてしまうだけなら、その場かぎりの一時の幸せでしかありません。ニュートンが偉大だったのは、誰でも見ていたリンゴの落下を宇宙にまでひろげて、リンゴという小さな物体から月や惑星などのとてつもない大きな物体まで、物体相互に引きあう普遍的な力について思索を深めた点にあることはいまでもありません。太陽系の運動について考えをめぐらせていたニュートンにとって、リンゴはあくまでも()にすぎなかったのでしょう。しかし、この()が万有引力の法則という偉大な業績を生むセレンディピティ*的な着想であったことは確かです。

(注) *セレンディピティ：偶然からものをうまく見つけ出す能力

1. 果物
2. 結果
3. きっかけ
4. 付け足し
5. 天の贈り物

【No. 33】 A～Dの推論のうち、論理的に正しいもののみをすべて挙げているのはどれか。

A. 医者金持ちは、彼は医者ではない。したがって、彼は金持ちではない。

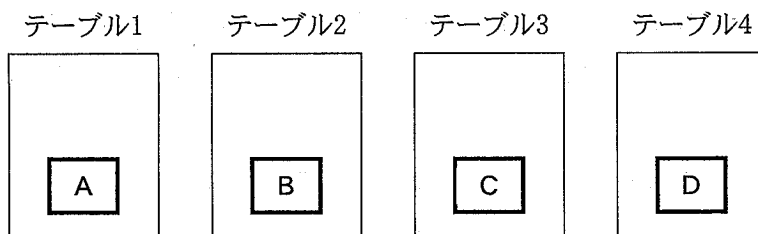
B. 新聞配達をする者は早起きである。新聞配達をする者は自転車に乗っている。したがって、早起きで自転車に乗っている者のうちには新聞配達をする者もいる。

C. 若者は夢をみる。夢みる者は希望をもっている。したがって、希望をもっている者は若者である。

D. 独立心に富む者は、管理されることを好まない。管理されることを好む者は判断力がない。したがって、独立心に富む者は判断力がある。

1. A
2. B
3. C
4. C, D
5. A, B, D

【No. 34】 四つのテーブルがあり、順に1～4の番号が付されている。初め、図のように、それらのテーブルの一つずつ順にA～Dの品物を置き、その後、次の手順に従って品物を置き換える。



- 1～4の番号札が入った袋の中から、無作為に番号札を2枚同時に引く。
- 引かれた2枚の札と同じ番号のテーブルの上にある品物を互いに置き換え、番号札は袋の中に戻す。

いま、この手順を3回繰り返した後、各テーブルの上に置かれている品物の組合せとしてあり得るのはどれか。

	テーブル1	テーブル2	テーブル3	テーブル4
1.	A	B	C	D
2.	A	C	D	B
3.	B	A	D	C
4.	B	D	C	A
5.	D	A	B	C

【No. 35】 あるボランティア・サークルの会員であるA～Fの6人の年齢について次のことが分かっている。これから確実にいえるのはどれか。

- AはEより7歳年下である。
 - BはCと5歳違いである。
 - DはBと7歳違いで、Fより2歳年上である。
 - EはCより5歳年上である。
 - FはAより2歳年上である。
 - 一番年上の者は25歳である。
1. Aは16歳である。
 2. BはEと2歳違いである。
 3. CはFより年上である。
 4. 同年齢の者が3人いる。
 5. 6人の平均年齢は20歳である。

【No. 36】 A～Eの5人が卓球の試合(シングルス)を行った。同じ相手とは、2試合又は3試合ずつ対戦した。A～Dの試合数がそれぞれ9試合、8試合、11試合、10試合であるとする、Eの試合数は何試合か。

1. 8 試合
2. 9 試合
3. 10 試合
4. 11 試合
5. 12 試合

【No. 37】 ある会議室で、A～Fの6人の出席者が、図のように議長と向かい合って、座席番号が〈1—1〉～〈2—3〉の席に座っている。

議 長

1—1	1—2	1—3
-----	-----	-----

出席者のうち3名と議長の計4名が、自分から見た各人の座席の位置関係について、それぞれ次のように発言した。

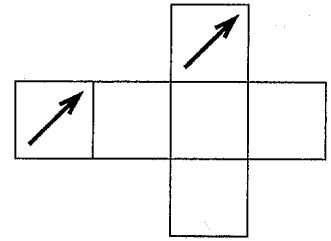
2—1	2—2	2—3
-----	-----	-----

- 「Aの斜め後ろの席にCが座っている。」
- 「Aの右隣の席にEが座っている。」
- 「Dの左隣の席にBが座っている。」
- 「Fのすぐ後ろの席にDが座っている。」

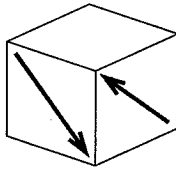
これらのことから、座っている席の組合せとしてあり得るのはどれか。

1. 〈1—1〉の席にはFが、〈2—3〉の席にはEが座っている。
2. 〈1—2〉の席にはAが、〈2—2〉の席にはDが座っている。
3. 〈1—3〉の席にはEが、〈2—3〉の席にはCが座っている。
4. 〈1—3〉の席にはFが、〈2—1〉の席にはBが座っている。
5. 〈2—2〉の席にはCが、〈2—3〉の席にはDが座っている。

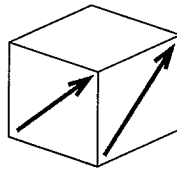
【No. 40】 図のような立方体の展開図を、矢印が書いてある面が表側になるように組み立てたとき、できる立方体はどれか。



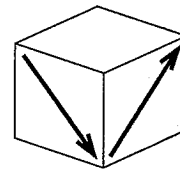
1.



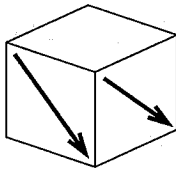
2.



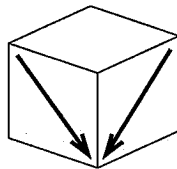
3.



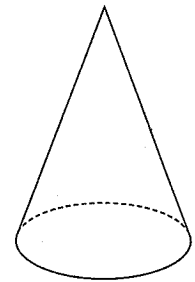
4.



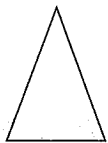
5.



【No. 41】 図のような円錐を一つの平面で切断した場合、その切断面としてあり得ないものはどれか。

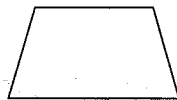


1.



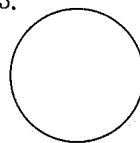
二等辺三角形

2.



台形

3.



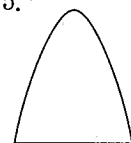
円

4.



楕円

5.



放物線

【No. 42】 次の㉗, ㉘, ㉙について, その数の大小関係を正しく示しているのはどれか。

- ㉗ A～Eの5チームが総当たりのリーグ戦を1回行うときの, 対戦総数
 - ㉘ 多数所持している100円硬貨と50円硬貨でちょうど1,000円を支払うときの, 硬貨の枚数の組合せの場合の数(一方が0枚の場合を含む)
 - ㉙ A～Dの4人の班員のなかから班長と副班長を1人ずつ選ぶときの組合せの数
1. ㉗<㉘<㉙
 2. ㉗<㉘=㉙
 3. ㉗=㉙<㉘
 4. ㉘<㉗<㉙
 5. ㉙<㉗<㉘

【No. 43】 A社は, B社及びC社と, 様々な業務上の連絡をメールで行っている。受信日が5月22日であるメールの受信数について, 次のことが分かっている。

- B社から受信したメールの数は, C社からのものの6倍あった。
 - 翌23日に, 両社から受信したメールをそれぞれ同数ずつ削除した結果, 残ったメールの数の比は10:1となった。
 - C社から受信したメールの数は, 10通以上20通以下であった。
- 以上のことから, C社から受信して削除せずに残したメールの数は何通か。

1. 4通
2. 6通
3. 8通
4. 10通
5. 12通

【No. 44】 7で割ると2余る正の整数(2, 9, 16……)を小さい順に並べたとき, 最初の数から25個目の数までの数の総和はいくらか。

1. 2075
2. 2100
3. 2125
4. 2150
5. 2175

【No. 45】 1～6の異なる数字が書かれたカードが6枚ある。このうち3枚のカードを選び、選んだカードに書かれている3個の数字を使って次の計算を行うものとする。

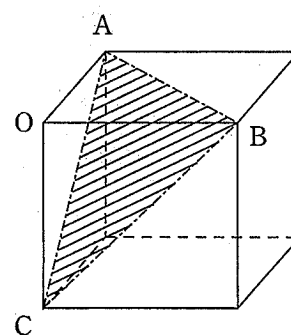
$$([\text{最も小さい数}] + [\text{最も大きい数}]) \times [2 \text{ 番目に大きい数}]$$

この計算の結果が24になるようなカードの選び方は全部で何通りあるか。

1. 1通り
2. 2通り
3. 3通り
4. 4通り
5. 5通り

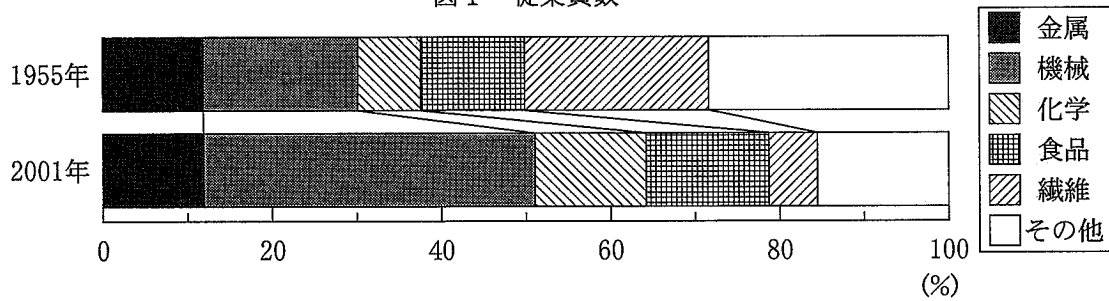
【No. 46】 図のように、立方体を三つの頂点A, B, Cを通る平面で切断してできる三角錐OABCの体積は、もとの立方体の体積の何倍か。

1. $\frac{1}{16}$ 倍
2. $\frac{1}{12}$ 倍
3. $\frac{1}{9}$ 倍
4. $\frac{1}{8}$ 倍
5. $\frac{1}{6}$ 倍

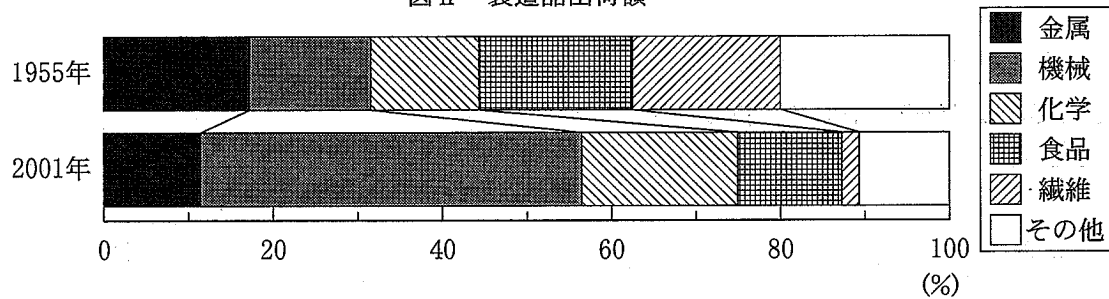


【No. 47】 次の二つの図は、1955年と2001年の日本の工業における従業員数と製造品出荷額の産業別構成を示したものである。これらから確実にいえるのはどれか。

図Ⅰ 従業員数



図Ⅱ 製造品出荷額



1. 1955年における従業員一人当たりの製造品出荷額をみると、化学は機械を超えている。
2. 2001年において、製造品出荷額が2番目に大きいのは、金属である。
3. 2001年の従業員数をみると、機械は食品の4倍を超えている。
4. 食品の従業員数をみると、1955年に比べて2001年の人数は、減少している。
5. 繊維の製造品出荷額をみると、2001年の金額は、1955年のその10%を下回っている。

【No. 48】 表はA～Dの4か国について、面積、人口、粗鋼生産量、発電量及び原油産出量を比較したものであるが、これからいえることとして最も妥当なのはどれか。

国	面積 (千 km ²)	人口 (百万人)	粗鋼生産量 (千 t)	発電量 (億 kW)	原油産出量 (百万 kl)
A	1,163	177	85,980	3,767	218
B	1,278	92	37,084	3,275	192
C	24,928	327	119,834	6,158	586
D	9,363	192	119,016	10,824	475

1. 発電量1億kW当たりの原油産出量が最も多いのはC国である。
2. 人口百万人当たりの粗鋼生産量が最も多いのはB国である。
3. 面積千km²当たりの原油産出量が最も多いのはD国である。
4. 発電量のうち、電力の最も多い割合を粗鋼生産に使っているのはA国である。
5. 人口百万人当たりの原油産出量が最も多いのはB国である。

【No. 49】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Many girls throughout the world love to play with dolls. Through their play they can often imagine what it is like to be a mother. They feed their “baby”, give it a bath, put it to sleep and so on.

Probably the activity that most girls like best with dolls is dressing them up in different clothes. Those girls who grow up to be mothers can once again enjoy this dress-up fun with their very own live babies. But when children reach kindergarten, it’s time to let them dress themselves. Many years later there might be grandchildren and the process repeats itself.

1. 少女たちが人形に理想の母親像を演じさせる傾向は、世界中のどの国でも見られるものである。
2. 少女たちにとって、人形遊びの経験は母親になって子供を育てる上で必要不可欠なものである。
3. 少女時代に人形遊びが好きだった祖母は、孫娘を愛するがゆえに人形を買い与えすぎてしまうことになる。
4. 人形遊びには様々な種類があるが、実際に自分の子供を着飾らせることの魅力にはかなわない。
5. 少女たちは、母親になっても自分の赤ちゃんを着せ替え遊びを楽しむことができる。

【No. 50】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Since 1805, ice cut from frozen lakes in New England had been shipped to the Caribbean by a man named Frederic Tudor. The “Ice King,” as he was called, held a monopoly*¹ on the ice trade for decades.

Gorrie decided that he needed a way to make the ice himself. He worked tirelessly on his design, basing his experiments on work previously done by others. He used the principal that as a liquid evaporates, it extracts heat from the air, making it cooler. Likewise, when a gas that is under pressure is released, it, too absorbs heat.

When Gorrie showed his working model to the public, he was met with unexpected criticism. Apparently, certain people of the time felt that the creation of ice was something only God did and that Gorrie’s machine bordered on blasphemy*². Regardless, Gorrie found the funding and a manufacturer to continue and was the first person to create a commercially available refrigeration machine.

But Gorrie’s machine wasn’t to be popular. The same year he received his patent, 1851, his primary financial backer died. Coupled with the ridicule he received in the press, his other backers abandoned him as well. Gorrie suspected that his problems were Tudor’s fault and that the “Ice King” had lead a smear campaign*³ against him in order to protect his monopoly.

(注)* 1 monopoly : 独占

* 2 blasphemy : 冒とく

* 3 smear campaign : 組織的中傷

1. Tudor は英国で製造された氷を“Ice King”と呼ばれる船で輸送していた。
2. 疲れを知らない Gorrie は、氷を作る独自の実験を一睡もせずに行った。
3. 氷を見たことがなかった人は、製氷に成功した Gorrie を神のようだと言った。
4. 大衆からの批判にもかかわらず、Gorrie は市販用の冷蔵庫を初めて作った。
5. 冷蔵庫が普及し始めると、Tuder はより安価な冷蔵庫を対抗して販売した。

【No. 51】 次の文は、ある人が町からの帰り道で遭遇した出来事を述べたものであるが、これから導き出されることとして最も妥当なのはどれか。

Then I came again into an open place, and there, right in the middle of my road, I saw a big black bear. He was standing up on his hind legs, looking at me. I could see his eyes shine. I could see his pig-snout. I could even see one of his claws, in the starlight.

《中 略》

I had to pass that bear, to get home. I thought that if I could scare*¹ him, he might get out of the road and let me go by. So I took a deep breath, and suddenly I shouted with all my might and ran at him, waving my arms. He didn't move. I did not run very far toward him, I tell you! I stopped and looked at him, and he stood looking at me. Then I shouted again. There he stood. I kept on shouting and waving my arms, but he did not budge*².

《中 略》

So at last I looked around, and I got a good big club, a solid, heavy branch that had been broken from a tree by the weight of snow in the winter. I lifted it up in my hands, and I ran straight at that bear. I swung my club as hard as I could and brought it down, bang! on his head. And there he still stood, for he was nothing but a big, black, burned stump*³!

I had passed it on my way to town that morning. It wasn't a bear at all. I only thought it was a bear, because I had been thinking all the time about bears and being afraid I'd meet one.

(注) * 1 scare : びっくりさせる, おどす

* 2 budge : 動く, 身動きする

* 3 stump : 切り株

1. どんなに危険な場合も、勇気をもって立ち向かうべきである。
2. 自分の大切な家族のことを思えば、恐怖心も克服できる。
3. 急ぐときには、危険な最短路よりも、安全な迂回路をとったほうがよい。
4. どんな不幸がいつどこで降りかかるかわからない。
5. 恐れをいだいていると、現実にはないものを心の中で作りだすことがある。

【No. 52】 次の文の内容と合致するものとして最も妥当なのはどれか。

Any ambitious scientific pioneer looking for a difficult but promising challenge can easily find one that offers many possibilities. He need only consider the enormous quantity of agricultural wastes produced by farmers each year and search for ways to use them.

Farmers can sell only about half of what they raise. For example, from the grain of corn planted in the spring rises a stalk*¹ taller than a man. Pushing up midway through the leaves surrounding the stalk is the ear*², protected by strong leaves of its own. Inside the leaves, the grains are firmly attached to the cob*³. Of all this, only a handful of grains is delivered to the market. From each wheat stalk, the farmer obtains only a large spoonful of marketable grain. With rice and other grains, the situation is the same. When the cotton fibers have been picked the rest of the plant remains.

(注) * 1 stalk : 茎

* 2 ear : 実

* 3 cob : 穂軸

1. 農作物について、植物体の従来利用されていない部分の利用法について考察する必要がある。
2. 今後の農業について、研究者と実際の農業従事者とで必ずしも意見が一致していない。
3. 農業の研究者にとって、収量が多くなるよう農作物の品種改良をすることが第一の目的である。
4. 米や他の穀物では、実はもちろんのこと、葉や茎にいたるまで、大いに活用されている。
5. トウモロコシは、背は人間よりも高くなるが、小麦、米、綿花に比べて利用価値は低い。

【No. 53】 次の文は、ある屋敷の洋服だんすの向こう側に広がっていた魔法の支配する世界での子どもたちの冒険を描いたファンタジーの一部であり、登場人物の Lucy が魔法の世界から戻ってくる場面を描いたものである。文中のア、イ、ウには、A、B、Cのいずれかの会話文が入るが、その組合せとして最も妥当なのはどれか。

Lucy shut the wardrobe*¹ door tightly behind her and looked around, panting for breath. It was still raining and she could hear the voices of the others in the passage.

“I’m here,” she shouted. “I’m here. I’ve come back, I’m all right.”

Lucy ran out of the empty room into the passage and found the other three.

(ア)

“What on earth are you talking about, Lucy?” asked Susan.

(イ)

“So you’ve been hiding, have you?” said Peter. “Poor old Lu, hiding and nobody noticed! You’ll have to hide longer than that if you want people to start looking for you.”

(ウ)

The others all stared at one another.

“Batty*²!” said Edmund, tapping his head. “Quite batty.”

“What do you mean, Lu?” asked Peter.

“What I said,” answered Lucy. “It was just after breakfast when I went into the wardrobe, and I’ve been away for hours and hours, and had tea, and all sorts of things have happened.”

“Don’t be silly, Lucy,” said Susan. “We’ve only just come out of that room a moment ago, and you were there then.”

(注) * 1 wardrobe : 洋服だんす

* 2 batty : 気が変だ

A : “But I’ve been away for hours and hours,” said Lucy.

B : “It’s all right,” she repeated, “I’ve come back.”

C : “Why,” said Lucy in amazement, “haven’t you all been wondering where I was?”

ア イ ウ

1. A B C
2. A C B
3. B A C
4. B C A
5. C A B

【No. 54】 次の英文の訳が妥当でないのはどれか。

1. She did nothing but cry all day long.
彼女は1日中泣いてばかりいた。
2. There was no believing a word she uttered.
彼女の言うことで一つだけ信じられないことがあった。
3. She remembered hearing his speech on that subject.
彼女は、彼がそのことについて話すのを聞いたことがあるのを思い出した。
4. He is not so much a painter as a picture dealer.
彼は画家というよりはむしろ画商だ。
5. Little boy as he was, people looked up to him as their leader.
彼はまだ少年であったが、人々は彼をリーダーとして尊敬していた。

【No. 55】 次のア～エに当てはまる語句の組合せとして最も妥当なのはどれか。

- He (ア) that he preferred swimming to running.
- She (イ) to the museum in Tokyo yesterday.
- Let me introduce (ウ).
- I studied very hard, (エ) made me pass the examination.

- | | ア | イ | ウ | エ |
|----|------|----------|--------|----------|
| 1. | told | went | myself | by which |
| 2. | told | has gone | to you | by which |
| 3. | told | went | to you | which |
| 4. | said | went | myself | which |
| 5. | said | has gone | to you | which |